

印刷日: 2013.03.06

改訂日: 2013.03.06

## 1 化学物質等及び会社情報

・製品識別子

・商品名: Plastic Modeling Base

・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途  
追加的な関連情報は得られていません。

・成分の利用/調合 Plastic modeling base for Stratasys® Inc. and Dimension® modelers

・安全データシートの供給元の詳細情報

・製造者/納入者:

Stratasys, Inc.  
7665 Commerce Way  
Eden Prairie, MN 55344  
USA

Tel +1 952 937 3000  
Fax +1 952 937 0070

For information in Europe contact:

C.S.B. GmbH  
Düsseldorfer Straße 113  
D-47809 Krefeld  
Germany

Tel.: +49-2151-6520860  
Fax: +49-2151-6520869  
E-Mail: info@csb-online.de

・この他の情報問い合わせ先: Product safety department

・緊急通報用電話番号:

## 2 危険有害性の要約

・純物質または混合物の分類

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類されていません。

・ラベル要素

・GHS ラベル要素 無効

・危険図表 無効

・表示語 無効

・危険文句 無効

・補足注意事項 無効

・その他の危険性

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

## 3 組成・成分情報

・化学的特性: 混合物

・説明: ポリマー

・危険な含有成分: 無効

## 4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報: Remove contaminated clothing.

・吸い込んだ場合:

外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

After inhalation of decomposition products, remove the affected person to a source of fresh air and keep calm. Provide medical aid.

・皮膚が触れた場合:

Wash with soap and water.

(2 ページに続く)

JP

印刷日:2013.03.06

改訂日:2013.03.06

**商品名: Plastic Modeling Base**

(1ページの続き)

- 溶解した製品に触れた場合には、速やかに冷水で冷やす
- 製品が硬くなった場合には皮膚からはがさない
- 即刻医師に診てもらう
- 皮膚の刺激が続く場合には医者診察を受ける
- ・**眼に入った場合:**
  - ・ 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
  - ・ コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと
- ・**飲み込んだ場合:**
  - ・ 口をすすぎ、水を十分飲む
  - ・ 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・ **最も重要な急性及び慢性の症状及び影響** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候** 追加的な関連情報は得られていません。

## 5 火災時の措置

- ・ 消火剤
- ・ **適切な消火剤:**
  - ・ CO<sub>2</sub>, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・ **安全上の理由から不適切な消火剤:** 全開状態で放水
- ・ **本化学物質または混合物から発生する特別な危険性**
  - ・ 酸化窒素 (NO<sub>x</sub>)
  - ・ 一酸化炭素と二酸化炭素
  - ・ 刺激性ガス/蒸気
  - ・ 特定の火災条件下では、微量の有毒成分の発生は否定できない例:
    - ・ シアン化水素 (HCN)
    - ・ Styrene
- ・ 消防士向けアドバイス
- ・ **特別な保護装備:** 酸素ボンベ付き呼吸保護装備を着用
- ・ **その他の情報**
  - ・ 危険な容器は水放射で冷却させる
  - ・ 火災残留物および汚染された消火水は関係当局の規則に従って処分する

## 6 漏出時の措置

- ・ **個人的予防措置、保護具及び応急処置法**
  - ・ 埃の発生を防ぐ
  - ・ 塵を吸い込まない
  - ・ Avoid contact with eyes.
- ・ **環境関連予防措置:** 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ **封じ込め及び浄化のための方法及び材料:**
  - ・ 機械で取り除く
  - ・ 取り除いた物質は規則に従って処分する
- ・ **他のセクションへの言及**
  - ・ 安全な取り扱い方に関しては7項を参照
  - ・ 人の保護装備の情報に関しては8項を参照
  - ・ 廃棄処分に関しては13項参照

## 7 取扱い・保管上の注意

- ・ **安全操作のための予防措置**
  - ・ ほこりがたたないようにする
  - ・ If dust/smoke is developed, avoid breathing dust/smoke.

(3ページに続く)

JP

**商品名: Plastic Modeling Base**

(2 ページの続き)

- 眼に入らないように注意
- Avoid contact with hot product.
- Make sure that all applicable workplace limits are observed.
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管:
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項:  
Observe all local and national regulations for storage of water polluting products.
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:  
容器は換気いい場所に保管  
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

## 8 暴露防止及び保護措置

- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7項参照
- ・管理パラメーター
- ・作業場において限界値の監視を要する成分: Observe all workplace limits for dust.
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもともになっている
- ・暴露管理
- ・人的保護装備:
- ・一般防止措置および衛生措置:  
埃・煙・霧は吸い込まない  
眼に入らないように  
休憩の前、作業終了後には手を洗う
- ・手の保護:  
化学成分からの保護手袋は必要ない  
Use heat resistant gloves when handling hot/molten product.
- ・眼の保護: 保護めがね
- ・体の保護: Wear heat-resistant protective clothing when handling hot/molten product.

## 9 物理的及び化学的性質

- ・基本的な物理及び化学特性に関する情報
- ・一般指示事項
- ・外観
 

形:	個体
色:	着色により様々
におい:	無臭
嗅覚閾値	データはありません。
- ・pH-値: 使用できない
- ・状態の変化
 

融点/融解範囲:	使用できない
沸点/沸点範囲:	使用できない
- ・引火点: 情報なし
- ・発火性(個体、気体): Product is not flammable.
- ・発火温度: 決まっていない
- ・分解温度: > 300 °C

(4 ページに続く)

印刷日: 2013.03.06

改訂日: 2013.03.06

**商品名: Plastic Modeling Base**

(3 ページの続き)

・自然発火性:	プロダクトは自然発火しない
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・爆発限界:	
下限:	決まっていない
上限:	決まっていない
・火災を加速させる特性を持つ	使用できない
・蒸気圧:	決まっていない
・密度約 20 °C:	1.05 g/cm <sup>3</sup>
・相対的密度約 20 °C	1.05 (H <sub>2</sub> O = 1)
・蒸気密度	決まっていない
・気化速度	決まっていない
・以下成分における消和性/との混和性	
水:	不溶性
・分配係数 (n-オクタノール/水):	決まっていない
・粘性:	
力学的:	使用できない
運動性:	使用できない
・他の情報	追加的な関連情報は得られていません。

## 10 安定性及び反応性

- ・反応性 see 10.3
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: Temperature over 300 °C
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 強いオキシダント
- ・危険な分解生成物:
  - 刺激性ガス/蒸気
  - 酸化窒素 (NO<sub>x</sub>)
  - 一酸化炭素と二酸化炭素
  - シアン水素 (青酸)
  - スチレン

## 11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性:
  - ・分類上の LD/LC50 値: データはありません。
  - ・初期刺激作用:
    - ・皮膚において: Dust particles may mechanically irritate the skin.
    - ・眼において: Dust particles may mechanically irritate the eye.
  - ・感作作用: 感作作用はない
- ・次の種類の潜在的な効果に対する情報
- ・持続的な服用による毒性
- ・CMR-作用 (癌誘発、因子変異、そして進化危険作用)
  - 現在まで CMR に及ぼす影響は存在しません。

JP

(5 ページに続く)

印刷日: 2013.03.06

改訂日: 2013.03.06

**商品名: Plastic Modeling Base**

(4 ページの続き)

## 12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生体内蓄積能組織の中で蓄積されない
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項: 水有害度 I (自己査定): わずかに水に有害
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

## 13 廃棄上の注意

- ・廃棄物処理方法
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

## 14 輸送上の注意

・UN 番号	
・ADR, IMDG, IATA	無効
・国連出荷正式名	
・ADR	無効
・IMDG, IATA	無効
・輸送の危険性クラス	
・ADR, IMDG, IATA	
・分類	無効
・パッケージの分類	
・ADR, IMDG, IATA	無効
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	情報なし
・マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及びIBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
・輸送/その他の説明:	上記規定によれば危険はない
・UN "模範規制:	-

## 15 適用法令

- ・該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律

・ Existing and New Chemical Substance List

9003-56-9 アクリロニトリル - ブタジエン - スチレン共重合体の

(6 ページに続く)

JP

印刷日: 2013.03.06

改訂日: 2013.03.06

**商品名: Plastic Modeling Base**

(5 ページの続き)

- ・国内規定:
- ・水質危険等級: 水有害度 1 (自己査定): わずかに水に有害
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

**16 その他の情報**

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

**データシート作成部門:**

C.S.B. GmbH  
Düsseldorfer Str. 113  
47809 Krefeld / Germany

Phone: +49 - 2151 - 652086-0  
Fax: +49 - 2151 - 652086-9

**縮約と二文字語:**

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)  
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods  
IATA: International Air Transport Association  
LC50: Lethal concentration, 50 percent  
LD50: Lethal dose, 50 percent

JP